第24回　地中熱利用シンポジウム

「地中熱ポテンシャルマップ」

NEDO研究開発で地中熱ポテンシャルが取り上げられてから、全国の自治体等でのポテンシャルマップへの関心が高まり、すでに東京都や諏訪市でマップが公表されています。一方、現状においては地中熱ポテンシャルマップの明確な定義がなく、標準化も行われていません。このような状況の中で地中熱ポテンシャルマップの研究開発を行っているNEDOプロジェクトのメンバー、すでにマップを作成された自治体関係者の方にお集まりいただき、ポテンシャルマップの標準化と活用を目的としたシンポジウムを開催します。

日時：　平成29年3月1日(水)　13：30～16：45　（受付開始13：00）

会場：　内幸町ホール　（東京都千代田区内幸町1丁目5－1）

主催：　特定非営利活動法人　地中熱利用促進協会

後援（予定）：　日本地熱学会、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター、一般社団法人全国さく井協会

プログラム

|  |
| --- |
| 13：30～13：35 開会挨拶　 　地中熱利用促進協会　理事長　笹田　政克13：35～13：50 「NEDOにおけるポテンシャルマップの取組」 　 　国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 統括研究員　生田目　修志13：50～14：10 ｢全国地中熱利用ポテンシャルマップの構築：全国三次元地盤・地下水データーベース及び 　　　　　標準地中熱ヒートポンプ冷暖房システムの地中熱交換器規模・導入効果マップの整備｣ 　 　北海道大学　大学院工学研究院　特任助教　阪田　義隆14：10～14：30 「広域地下水流動・熱輸送モデルを用いた地中熱ポテンシャルマップの作成」 　 　国立研究開発法人産業技術総合研究所　地中熱チーム長　内田　洋平14：30～14：50 ｢地中熱利用の普及促進及び設計に利用可能な地中熱ポテンシャルマップ｣ 　 　（株）地圏環境テクノロジー　副社長　森　康二14：50～15：10 ｢地中熱利用の普及に向けた課題とポテンシャルマップの役割｣ 　 　東京都環境局　地球環境エネルギー部　課長代理　宇田　浩史15：10～15：30 「地方自治体の地中熱事業推進に役立つ導入適地マップ　～諏訪市を例として～」 　 　八千代エンジニヤリング（株）　総合事業本部　主幹　冨樫　聡15：30～15：45 休憩15：45～16：40パネル討論　「地中熱ポテンシャルマップの標準化と活用」 パネリスト： 生田目　修志　（新エネルギー・産業技術総合開発機構　統括研究員） 長野　克則　（北海道大学　大学院工学研究院　教授） 内田　洋平　（産業技術総合研究所　地中熱チーム長） 森　康二　（（株）地圏環境テクノロジー　副社長） 宇田　浩史　（東京都環境局　地球環境エネルギー部　課長代理） 近藤　武士　（（株）日建設計総合研究所　主任研究員） コーディネーター： 笹田　政克　（地中熱利用促進協会　理事長）16：40～16：45 閉会挨拶　 　地中熱利用促進協会　副理事長　高杉　真司 |

参加費：　無料　（資料代：会員1,500円、非会員2,000円）

定員：　170名　（定員となり次第締切ります）

懇親会：　平成29年3月1日（水）　17：00～　（参加費5,000円）
銀座ライオン新橋店　3Ｆ　スターホール　　（港区新橋1-15-5　ペルサ115）

No.

第24回　地中熱利用シンポジウム　参加申込書

申込日　：　平成２９年　　月　　日

申込先　：　特定非営利活動法人　地中熱利用促進協会　事務局

〒167-0051東京都杉並区荻窪5-29-20

担当者　　赤木・安田

Tel / Fax：　03-3391-7836（事務局）

E-mail ：　geohpajs@geohpaj.org

以下の必要事項をご記入の上、E-mailまたはFaxでお申し込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| 会員種別 | （　）地中熱利用促進協会　会員　（ 団体・個人・特別 ）（　）非会員 |
| 所属機関・団体名 |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| ＴＥＬ |  |
| E-mail |  |
| 参加者参加者全員の出欠をご記入下さい | 氏名 | シンポジウム | 懇親会 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |